

(案)

そうじじしきじがっきゅう 総持寺識字学級ニュース

2019年
6月27日(木)
3号

たいせつ たいせつ しきじ みらい
大切なもの 大切にしないといけないもの～「識字」の未来へ～

～ そうじじしきじがっきゅう そうじじしきじ にほんごがっきゅう
総持寺識字学級(総持寺識字・日本語学級)
かつどうこうりゅうかい かいさい
活動交流会を開催! ～



2019年 6月 22日(土)、13:30～
茨木市立総持寺いのち・愛・ゆめセンター
「大会議室」を会場に「総持寺識字学級
活動交流会」が開催され、元識字生・元サ
ポーター、関心のある市民の方など総勢50
名の方が集い、交流を深めました。



いい交流会だったと語る森先生

森先生の話聞く参加者の皆さん

まず、第1部として、「識字学級のこれまでとこれからを考える」と題して、大阪教育大学の森 実 教授からご講演をいただきました。また、第2部では、元サポーター(元三島小学校先生)の宮里健三さんをコーディネーターに、参加者から「識字」に対する思いやこれまでを振り返っての感想、これから大事にしたいことなどを話していただきました。

1982年にスタートした総持寺識字学級は、今年で37年を迎え、これまで差別や貧困により、また障害を理由として教育の機会から疎外されてきた人々、在日外国人、海外からの帰国者等、文字の読み書きに不自由する方々のコミュニケーション・自己実現支援として活動が続けられてきました。

今回の交流会を通じて、あらためて先達やご参加していただいた方々の思いや熱意が受け継がれて、今の活動があり、そして今後もその重要な役割を担う「識字学級」の大事さを感じました。



ワイワイと語る交流会の様子

「餃子パーティー」に参加しました!

ユースフラザ EAST「ちょい(Choi)」では、三月三〇日に「餃子パーティー」を企画されました。

「ちょい」に集まる方々：いつも笑顔を見せてくれる若者をはじめ保護者・小学生・スタッフ等それぞれいろんな人たちが集まり、あっという間に七〇〇個余りの餃子を包み上げました。そして、ぜんぶ胃袋に納めました。

識字学級にもお呼びかけいただき、参加させてもらいました。みんなで作り、みんなで食べて、いろいろな人たちが参加して楽しい企画になりました。ありがとうございます。

